

京都三大学 教養教育共同化

京都三大学教養教育研究・推進機構

*Institute of Liberal Arts and Sciences
Kyoto Institute of Technology, Kyoto Prefectural University,
Kyoto Prefectural University of Medicine*



時代が求める新たな教養教育の構築

京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学の京都三大学は、それぞれ 100 年を超える歴史の中で個性ある学風を培い、京都、日本、そして世界で活躍する人材の育成を行ってきました。

京都三大学では、それぞれの教育理念を基本にしながら、三大学が共同することによって、時代が求める新たな教養教育を構築していくため、平成26年度から全国初となる教養教育共同化をスタートしました。共同化によって三大学の学生交流が促進され、下鴨・北山地域における新しい学生のライフスタイル、大学像が構築されることを期待しています。

教養教育共同化のカリキュラム（平成30年度）

各科目が、「A：幅広く学習し、学術への高い関心を育てる B：多様な生き方を感じし豊かな感性や倫理観を拡張する C：真理や正義を探究する議論に習熟する」の、どの性格を持つかを示し、科目選択の参考になるようにしています。

京都三大学 教養教育共同化について

変化の激しい今日にあって、時代が求める新たな教養教育を構築していくため、次の3点をねらいとして取り組みます。

- 1 三大学は個々には規模が小さく、各大学で提供できる科目には限りがあるため、各大学の強みと特徴を生かした科目を提供しあい、学生の科目選択の幅を広げ、学修意欲を一層高めること。
- 2 文系、理工系、医学系の専門分野や将来の志望の異なる三大学の学生が授業で混在し、多様な視点や価値観を交流して、一緒に学ぶ学修空間を創り出すこと。
- 3 学生間の交流や討論、共同学修が進むよう学生参画型の授業を広げていくこと。

グローバル化や少子高齢化の進展など課題が山積する中で、多様な事象に関心を持ち、総合的に物事を観察し、的確に判断できる能力と豊かな人間性を持つ人材の育成を目指して次の3点から取組を進めます。

- A 人文・社会・自然諸分野の学術体系を俯瞰しながらこれらの基礎を幅広く学習し、学術への高い関心を育てること。
- B 世界の人々の多様な生き方を感じ、人としての豊かな感性や倫理観を拡張すること。
- C 日々社会に生起する種々の問題において、真理や正義を探究する議論に習熟すること。

1 京都三大学のリベラルアーツ系科目の共同開講

リベラルアーツ系を中心に三大学がそれぞれ提供した共同化科目は、三大学いずれの学生も自大学の授業として履修でき、科目選択の幅が大きく広がり、諸分野をバランス良く履修することができます。また、大学間の移動などを考慮し、学生がより受講しやすいよう、月曜に集中して共同化科目を提供しています。

2 京都学科目の開講

京都という地の地域的、歴史的、文化的特色を活かした「京都市学」の授業を行います。三大学にまたがる学問分野の広さと、各大学の専門性の強みを生かした多様な京都市学を開講します。

3 リベラルアーツ・ゼミナールの開講

学生同士が交流し、共通のテーマで対話し議論する力を育むことをねらいとした少人数のゼミナール科目です。考え方や学び方の基礎力を培うゼミナールやグローバルな視野を広げるゼミナールのほか、フィールドワークを取り入れたゼミナールなど、多彩な内容で開講します。

4 単位互換科目の開講

三大学では、教養教育に関する幅広い科目が履修できるよう平成19年度から三大学教養教育共同化単位互換制度を実施しています。共同化科目と併せてより一層学生の豊かな学びが育めるよう、月～土にわたって各提供大学で開講します。

5 取組の展開

学修状況や授業の成果、学生からの要望等を踏まえつつ、三大学の強みを生かした科目の創設等共同化の更なる展開に向けて検討を進めます。また、講演会やシンポジウム等を開催することによって学外に向けて取組状況をお知らせします。

共同化の趣旨

教育の 目標

取組内容

科 目 群		科 目 名	開講期	授業目的の区分		
				A	B	C
人間と文化 (29科目)	人間と歴史	哲学	後	○	○	
		比較宗教学	前	◎	○	
		宗教と文化	後	○	○	
		日本史	前	○		
		東西文化交流史	後	○	○	○
		アジアの歴史と文化	前	○	○	
	文化・芸術	ヨーロッパの歴史と文化	後	◎	○	
		ラテン語	後	○	○	
		西洋文化論	後	○		○
		日本文学Ⅰ	前	○		
		日本文学Ⅱ	後	○		
		日本近現代文学	後	○	○	
		西洋文学論	前	◎	○	
		文芸創作論	後		○	
		美と芸術	前	○	○	
		日本近代精神史	前	○	○	
	京都学	フランス語圏の文化とジョポニスム(※2回生以上)	前(午前)	○	○	
		映画で学ぶ英語と文化(※3回生以上)	後(午前)		◎	
		映画で学ぶドイツ語と文化(※3回生以上)	前(午前)		◎	
		京都の歴史Ⅰ	前	○	○	
		京都の歴史Ⅱ	後	○	○	
		京都の文学Ⅰ	前	○	○	
	リベラルアーツ・ゼミナール	京都の文学Ⅱ	後	○	○	
		京の意匠	後	○	○	○
		英語で京都(※3回生以上)	後		◎	○
		京都学・歴影館ゼミ(リベラルアーツ・ゼミナール)(※2回生以上)	後(午前)		○	○
現代イスラーム世界の文化と社会(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅥ)		集中・夏		◎	○	
感性の実践哲学(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅦ)		集中・夏		○	○	
人間と社会 (26科目)	社会科学の基礎	科学と思想(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧科学と思想)	後		○	◎
		京都学・歴影館ゼミ(リベラルアーツ・ゼミナール)(※2回生以上)(再掲)	後(午前)		○	○
		人文地理学Ⅰ	前	◎	○	
		人文地理学Ⅱ	後	◎	○	
		社会学Ⅰ	前	○	○	○
		社会学Ⅱ	後	○	○	○
	人間と社会	政治学	後	○		◎
		国際政治	前	◎	○	○
		経済学入門	後	◎		
		法学	前	○		
		生活と経済	後	○		○
		心理学	前	◎		
	京都学	発達心理学	集中・夏	○	○	
		現代社会と心	後	○		○
		現代社会とジェンダー	前	○	◎	
		現代教育論	前		○	○
		食環境をめぐる国際社会と日本	前			○
		環境と法	後	◎	○	○
	リベラルアーツ・ゼミナール	近代京都と三大学	前			○
		京の産業技術史	前		○	
		現代京都論	前		○	
		医史学	後	◎	○	
		京都の経済	後			○
		現代社会に学ぶ問う力・書く力a・b(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅡ)	前		○	◎
		社会科学の学び方(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅢ)	後		◎	○
		現代社会と映画製作(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅣ)	集中・夏		◎	○
世界はいま(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧アメリカと中国はいま(リベラルアーツ・ゼミナール))		集中・冬		◎	○	
経営哲学(リベラルアーツ・ゼミナール)(※2回生以上)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅤ)		後	◎		○	
自然科学の基礎	物理学Ⅰ	前	○			
	化学概論Ⅰ	前	○			
	化学概論Ⅱ	後	○			
	生物学概論Ⅰ	前	○			
	生物学概論Ⅱ	後	○			
	生命科学講話	集中・夏	○	○		
	地球の科学	後	○		○	

※授業目的区分欄の「○」は該当するもの、「◎」は特に強調するもの

科 目 群		科 目 名	開講期	授業目的区分			
				A	B	C	
人間と自然 (27科目)	人間と自然・科学	人と自然と数学 α	前	○	○	○	
		人と自然と数学 β	後	○	○	○	
		人と自然と物理学	後	◎		○	
		生物学の人間学	前	○			
		科学史	後	○	○		
		環境問題と持続可能な社会	前	○		○	
		食と健康の科学	前	◎		○	
		キャンパスヘルス概論	前	○	○	○	
		時間生物学特論 (※3回生以上(修士課程大学院生を含む。))	集中・夏	○		○	
		エネルギー科学	前	◎		○	
		現代科学と倫理	前			○	
		医学概論(※2回生以上の工繊大・府大生が対象)	後(午前)	○			
	京都学	環境論	後(午前)	◎		○	
		京都の自然と森林	前	○			
		京都の農林業	後	○			
		京野菜を栽培する(リベラルアーツ・ゼミナール)	集中	○	○		
		京都の防災と府民	後	○		◎	
		リベラルアーツ・ゼミナール	製品の機能から科学を学ぶ(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅧ)	後	○	○	○
			京野菜を栽培する(リベラルアーツ・ゼミナール)(再掲)	集中	○	○	
			意外と知らない植物の世界(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧意外と知らない植物の世界)	後	○	○	○
レーザで調る、創る、楽しむ(リベラルアーツ・ゼミナール)	前		○		○		
合計82科目							
(再掲)	京都学・歴史館ゼミ (リベラルアーツ・ゼミナール)(※2回生以上)	後(午前)		○	○		
	科学と思想(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧科学と思想)	後		○	◎		
	現代社会に学ぶ問う力・書く力a・b(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅡ)	前		○	◎		
	社会科学の学び方(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅢ)	後		◎	○		
	リベラルアーツ・ゼミナール (13科目)	経営哲学(リベラルアーツ・ゼミナール)(※2回生以上)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅤ)	後	◎	○		
		製品の機能から科学を学ぶ(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅥ)	後	○			
		意外と知らない植物の世界(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧意外と知らない植物の世界)	後	○	○	○	
		レーザで調る、創る、楽しむ(リベラルアーツ・ゼミナール)	前	○		○	
		集中開講	現代イスラム世界の文化と社会(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅦ)	集中・夏		◎	○
			感性の実践哲学(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅧ)	集中・夏		○	○
	現代社会と映画製作(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅣ)		集中・夏		◎	○	
	世界はいま(リベラルアーツ・ゼミナール)(旧アメリカと中国はいま(リベラルアーツ・ゼミナール))		集中・冬		◎	○	
京野菜を栽培する(リベラルアーツ・ゼミナール)	集中	○	○				
(再掲)	京都の歴史Ⅰ	前	○	○			
	京都の歴史Ⅱ	後	○	○			
	京都の文学Ⅰ	前	○	○			
	京都の文学Ⅱ	後	○	○			
	京の意匠	後	○	○	○		
	英語で京都(※3回生以上)	後		◎	○		
	京都学 (16科目)	京都学・歴史館ゼミ (リベラルアーツ・ゼミナール)(※2回生以上)	後(午前)		○	○	
		近代京都と三大学	前			○	
		京の産業技術史	前		○		
		現代京都論	前		○		
		医史学	後	◎	○		
		京都の経済	後			○	
京都の自然と森林		前	○				
京都の農林業		後	○				
京野菜を栽培する(リベラルアーツ・ゼミナール)		集中	○	○			
京都の防災と府民		後	○		◎		
(再掲)	フランス語圏の文化とジャポニスム(※2回生以上)	前(午前)	○	○			
	映画で学ぶ英語と文化(※3回生以上)	後(午前)		◎			
	映画で学ぶドイツ語と文化(※3回生以上)	前(午前)		◎			
	英語で京都(※3回生以上)	後		◎	○		
	2回生以上向け開講 (8科目)	京都学・歴史館ゼミ (リベラルアーツ・ゼミナール)(※2回生以上)	後(午前)		○	○	
		経営哲学(リベラルアーツ・ゼミナール)(※2回生以上)(旧リベラルアーツ・ゼミナールⅤ)	後	◎		○	
		時間生物学特論 (※3回生以上(修士課程大学院生を含む。))	集中・夏		○	○	
		医学概論(※2回生以上の工繊大・府大生が対象)	後(午前)	○			

京都三大学の紹介



京都工芸繊維大学

京都工芸繊維大学は、明治時代の工業化や伝統産業の近代化に対応するために設立された京都高等工芸学校および京都蚕業講習所に端を発します。時代の進展とともに110余年にわたり発展を遂げながら、伝統文化の源である古都の風土の中で、「知と美と技」を探究する独自の学風を築き上げてきました。この栄光ある歴史に新たな一頁を加えるべく、豊かな人間性にもとづく技術の創造をめざして技を極め、人間の知性と感性の共鳴を求めて知と美の融合をめざし、教育研究の成果を世界に発信しています。

本学の特色としては、ものづくりを基盤とした「人に優しい実学」を目指した個性ある教育研究を行っているところです。



京都府立大学

京都府立大学は、1895（明治28年）年に創立された京都府簡易農学校に源を発する創立120年以上の歴史を有する大学です。人文・社会・自然の諸分野にまたがる3学部・3研究科を備えた総合大学であり、教員・学生相互の密度の高いコミュニケーションをベースに、実験、実習、フィールドワークなど質の高い教育を実現しています。また、京都府の知の拠点として、京都地域未来創造センターが中心となり、高度かつ地域社会と密接に連携した研究、府内各地域の様々な課題に応える地域貢献活動や公開講座などを積極的に展開しています。

平成26年度からは、全国初となる京都府立医科大学、京都工芸繊維大学との教養教育共同化がスタートし、教養教育共同化施設「稲盛記念会館」で三大学の学生が一堂に会して学ぶとともに、府民の皆様等との多様な交流が一層促進されています。



京都府立医科大学

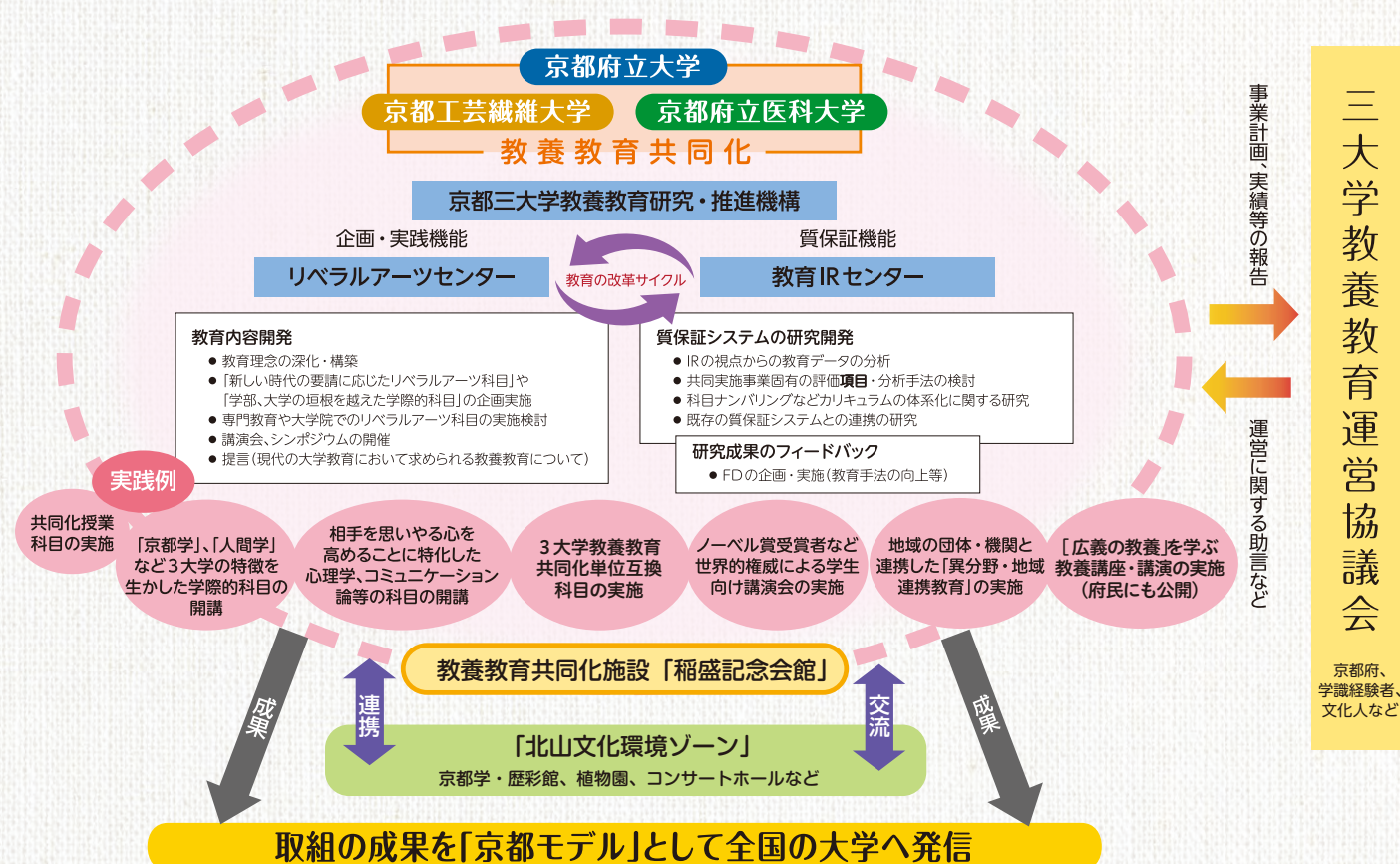
京都府立医科大学は、医学部に医学科と看護学科の二学科を有する公立医科大学であり、1872（明治5）年に開設された京都療病院での医学教育を始まりとする、我が国で最も古い医科大学の一つです。

本学ではこのような歴史と実績によって培われた医学や医療技術を背景に、高い倫理観を持ち、患者の立場に立って考える優れた医療人の養成や多様な学際的研究活動を推進し、高度な医療人材や次代を担う指導的人材を育成しています。

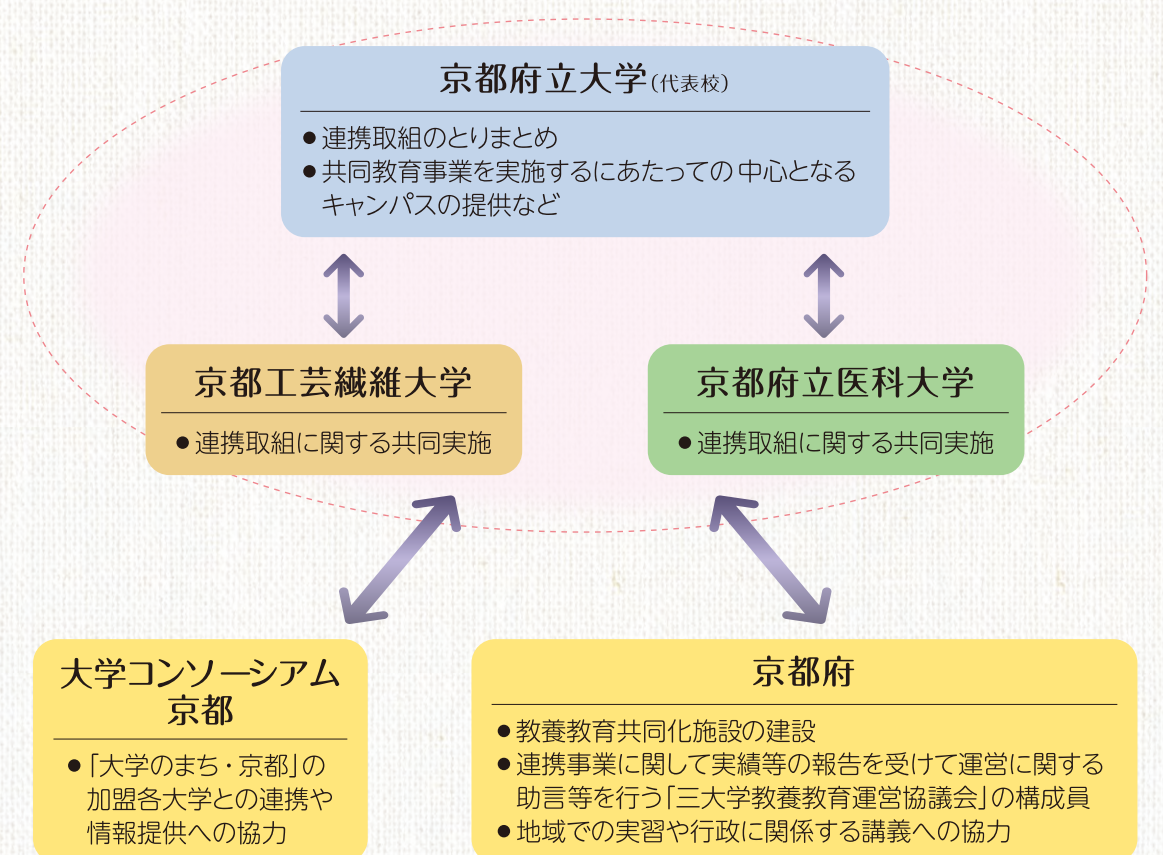
また、京都府民に開かれた大学として、地域医療への理解と関心、使命感を持った医学研究者や医療人を育成するとともに、最先端の研究や診療機器の整備を行うことによって、大学の理念である「世界トップレベルの医療を地域に」の実現を目指し、府民等の健康増進に寄与しています。



京都三大学教養教育共同化による「新しい時代の要請に応じた教養教育」の実践



京都三大学教養教育研究・推進機構の構成について





■「北山文化環境ゾーン」未来図

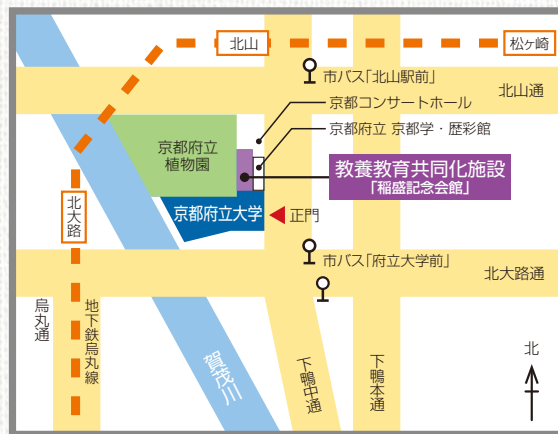


「北山文化環境ゾーン整備推進についての検討報告より」

■「北山文化環境ゾーン」と三大学の位置図



Google maps より



- JR京都駅、阪急烏丸駅から
地下鉄烏丸線「北山駅」下車
1番出口から 南へ 徒歩5分
- 京阪出町柳駅から
市バス1「府立大学前」下車
北へ徒歩5分
- JR二条駅から
市バス206「府立大学前」下車
北へ徒歩5分



京都三大学
教養教育研究・推進機構
Institute of Liberal Arts and Sciences

所在地：〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番5
教養教育共同化施設「稻盛記念会館」内

T E L : 075-703-4925 F A X : 075-703-4979
E -mail : kyouyou@kpu.ac.jp U R L : <http://kyoto3univ.jp/>